

# METAL WEATHER Application Note

## 耐候性試験における可視光線の影響 ① ～ 試験体の外観変化 ～

資料番号:MW0003 / 公開日:2021.01.12

### <概要>

一般的に耐候性試験機の照射波長は材料劣化への寄与が大きい紫外線を基準に考えられている。そのため、一部試験機では可視光線は照射せずに紫外線のみを照射している。

そこで今回は、可視光線の有無による劣化への影響を外観変化の観点から紹介する。

### <試験>

試験体：ポリ塩化ビニル樹脂製壁紙

試験機：メタルウェザー KF-1フィルター (295～780nm)

メタルウェザー KF-2フィルター (295～430nm)

105mw/cm<sup>2</sup> 槽内温度30℃

### <結果>

暴露時間 (hr.)	メタルウェザー (KF-1) 紫外線+可視光線	メタルウェザー (KF-2) 紫外線のみ
0		
24		
48		
72		
96		
120		

測定結果に関するお問い合わせは、[dawin@wintes.co.jp](mailto:dawin@wintes.co.jp)まで



ダイプラ・ウィンテス株式会社  
DAIPLA WINTES CO.,LTD.